

北播支部ニュース

2014. 6月発行

148号

兵庫県保険医協会 北播支部
〒650-0024
神戸市中央区海岸通1-2-31
神戸フコク生命海岸通ビル5階
電話 078-393-1817

安心・安全な医療提供をめざして

医療安全研修会を開催

北播支部は5月24日、小野市商工会議所会館で「外来での医療安全〜コミュニケーション・エラーを防ぐには

病院合併の経験から」をテーマに医療安全管理研修会を開催。北播磨総合医療センター医療安全管理室長の木下

智香子氏が講演し、21人が参加した。講師は、昨年秋に小野市民病院と三木市民病院の合併により誕生した北播磨総合医療センターの設立過程を説明しながら、「取り違え」などの医療事故防止の取り組みを紹介。「2

つこの病院文化の統合では変化への適応ができない。それまでの習い性による『思い込み』でおきるインシデント要因を排するため、新しい組織文化の構築こそが必要だった」とし、「慣習・経験によるケア」から「エビデンス・ガイドラインをベースとしたケア」への転換・脱皮の必要性を強調した。

特に重視したポイントとして講師は、①ルール・マニュアルの徹底②情報伝達と周知・報告の徹底③インシデント報告のフィードバックの強化等をあげ、「医師数やスタッフ数も倍増し、お互いに誰かがわからない状態でも、命を

守る医療者にはコミュニケーション・エラーはある意味許されないこと」とし、指差し呼称(声出し確認)やダブルチェックなどエラーをマネージする具体策を紹介。「切羽詰まった時こそ、立ち止まって基本に戻り確認を」「権威のある立場の人を医師だから、先輩だからと盲信せず、相手の立場を尊重しつつ安全第一で主張することは主張する『アサーティブコミュニケーション』を心がけてほしい」と呼びかけた。

参加者からは「病院合併の局面を乗り切った取り組みが大変参考になった」「一般開業医内での人間関係にもおおいに応用できるポイントが多く勉強になった」などの感想が出された。

その他の感想は2面掲載↓



病院合併の経験談を紹介する木下氏

第30回北播支部総会のご案内

記念講演

外来診療でのクレームを未然に防ぐためには

近年、顧客至上主義を助長する社会の風潮や、医療への過剰な期待と権利意識の高揚など様々な要因を背景に、医療現場においても「モンスターペイシエント」と称されるような患者からの理不尽な要求、クレームから大きなトラブルに巻き込まれる医療機関が急増しています。

今回、北播支部では医事紛争に詳しい阪神合同法律事務所の川西讓弁護士を講師にお招きし、クレーマー・モンスターペイシエントへの対処の基本、普通の患者をクレーマーにしないためにはどうすればよいのか、重大なトラブルに発展した場合どのように対処するべきかをお話いただきます。

皆様のご参加をお待ち申し上げます。

講師 **川西 讓 弁護士**

(阪神合同法律事務所)

日時 **6月28日(土)**

14時～14時20分 総会議事

14時30分～16時15分 記念講演

16時30分～18時 懇親会

会場 **加東市・滝寺荘** 兵庫県加東市上滝野283

参加費 **無料** (懇親会も無料)

記念講演にはぜひご家族・スタッフお誘いあわせて

ご参加下さい

お申し込み・お問い合わせは TEL:078-393-1817

北播支部担当: 吉永・佐々木 まで

医療安全研修会の

その他の感想を紹介します

・コミュニケーション・エラーについて、改めて考えてみると色々当てはまる事が多く、再確認することができました。

特に高齢者の患者が多い当院は、高齢者にあわせてコミュニケーションのズレが発生しにくい状況をつくる必要がありすね。私自身のコミュニケーションもアップしていけるといいと感じました。ポイントについて詳細に教えていただき、とても勉強になりました。思い込みはとも怖いですね。いろいろな面で、おかしいな、という気付きは大切にしていきたいです

(看護師)

・インシデントは注意していても起こりえます。それをいかに未然に防ぎ、重大な事故にならない様にするか今日の研修を心にとめ、日々仕事をしていきたいと思えます

(看護師)

・会計時や受付でも名前間違いやフルネームで呼んでも、患者さんが間違えて来てしまいい、インシデントを起こしやすい、インシデントを起さずすくなっています。診察券など確認することでインシデントは減っていきます。

(看護師)

・日々の業務の中で、私自身相手もわかつているだろうと思いい、つい指示等が言葉不足になつてしまうことがあります。今日お話しをおうかがいして改めてコミュニケーションの大切さを感じました。相手が理解していることを、しっかりと確認することも取り入れていこうと思えます。また、忙しい時こそ一呼吸おくことも今後実践していきたいと思えます

(事務)

・コミュニケーション・エラーを防ぐために今日の勉強のことで、できることを少しずつ実践していきたいと思えます。ありがとうございました

(看護師)

・指差し呼称やチェックバツクなど明日から実施していきましょうと思えます

(事務)

兵庫県保険医協会 第46回総会にご参加ください

◇6月15日(日) 13時30分～ / チサンホテル神戸

(「高速神戸」駅直結徒歩1分)

・総会議事 13時30分～ 2F あじさい

2013年度会務報告、2014年度活動方針案・予算案ほか

・記念講演 15時30分～

「iPS細胞を用いた筋ジストロフィーの治療研究」

京都大学 iPS細胞研究所 (CiRA) 臨床応用研究部門 講師

櫻井 英俊 先生



◇懇親会 17時～ (参加費不要)

チサンホテル神戸 3F 六甲

お申し込み、お問い合わせは 兵庫県保険医協会

TEL078-393-1801 FAX 078-393-1802

支部会員のみなさまへ

北播支部世話人会にご参加下さい

日時：6月18日(水)

19:30～

会場：小野市・加東市医師会館

最新の医療情勢の紹介と意見交換、日常診療の工夫や交流など、ざっくばらんな集まりです。ぜひご参加ください。

参加希望・お問い合わせは

TEL: 078-393-1817 FAX: 078-393-1802

担当事務局 吉永・佐々木まで

世話人会だよ

【支部総会について】

1) 支部総会の具体化とあわせて、診療報酬改定や消費税増税の医療機関への影響などを意見交換した。

2014年5月21日(水)

於 小野市・加東市医師会館

【今後の支部企画について】

新年度に「認知症患者への接し方や治療法の研究会」を開催することを申し合わせた。